



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場会社名 株式会社博報堂DYホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2433 URL <http://www.hakuhodody-holdings.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水島 正幸  
 問合せ先責任者 (役職名) IRグループマネージャー (氏名) 吉野 敦 (TEL) 03 (6441) 9033  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月8日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	534,065	△21.8	1,800	△91.1	3,712	△82.8	△3,433	—
2020年3月期第2四半期	682,827	2.9	20,241	△39.9	21,607	△39.3	19,763	△27.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 19,718百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 247百万円(△99.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△9.20	—
2020年3月期第2四半期	52.97	52.97

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	761,003	329,740	39.2
2020年3月期	859,887	316,147	33.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 297,950百万円 2020年3月期 289,202百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00			
2021年3月期(予想)			—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,247,000	△15.0	24,000	△56.5	27,000	△53.5	13,000	△71.0	34.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) GROWWW Media Co.,Ltd. 、除外 1社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	389,397,652株	2020年3月期	389,146,249株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	15,905,155株	2020年3月期	15,905,035株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	373,316,742株	2020年3月期2Q	373,106,918株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料4ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。四半期決算補足説明資料は当社ホームページ(<http://www.hakuhodody-holdings.co.jp/>)に掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
(4) 中期経営計画の数値目標について	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	13
(重要な後発事象)	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日、以下「当第2四半期」)における日本経済は、コロナ禍にともなう緊急事態宣言の発出など行動制限の影響もあり、個人消費や企業活動が大きく低下し、景気は急速に悪化。第2四半期に入って持ち直しの動きがみられるものの、依然として厳しい状況が継続しております。国内広告市場(注1)についても、第1四半期は前年を2割以上割り込み、過去最大の下げ幅となりましたが、第2四半期に入って、種目別にバラつきはあるものの、マイナス幅は縮小傾向にあります。

このような環境下、当社グループは、2024年3月期を最終年度とする中期経営計画に則り、積極的な事業展開を継続してまいりました。この結果、売上高は5,340億65百万円(前年同期比21.8%の減収)と大きく前年同期を下回りました。

当期の売上高を種目別に見ますと、4マスメディアでは全種目で前年同期実績を下回りました。また、インターネットメディアについても4マスメディアと比較して新型コロナウイルス感染拡大の影響が小さかったものの前年同期実績を下回っております。マーケティング/プロモーション等メディア以外につきましても、前年を下回っております。

また、売上高を得意先業種別に見ますと、全ての業種で前年を下回ることとなりました。特に、新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きい「自動車・輸送機器・関連品」、「交通・レジャー」で前年同期を大きく下回っております。(注2)

売上総利益に関しても、1,296億95百万円(前年同期比15.8%減少)と前年同期より243億28百万円の減少となりました。販売費及び一般管理費は、連結範囲の拡大による費用の増加があったものの活動費の抑制等費用コントロールを進めた結果、同4.4%の減少と前年同期を下回っております。しかし売上総利益の減少分を補うには至らず、その結果、営業利益は18億円(同91.1%減少)、経常利益は37億12百万円(同82.8%減少)と、いずれも減益となりました。

これに特別利益1億49百万円及び特別損失6億55百万円を加味した税金等調整前四半期純利益は32億6百万円(同90.9%減少)と、前年同期に㈱リクルートホールディングス等の株式を売却したことによる投資有価証券売却益を146億42百万円計上したことの反動減もあり、大幅な減益となりました。こうした状況に加えて、法人税等の税金負担額48億68百万円及び非支配株主に帰属する四半期純利益17億70百万円を加味した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は34億33百万円(前年同期は197億63百万円の純利益)となりました。

(注1) 「特定サービス産業動態統計調査」(経済産業省)によります。

(注2) 当社の社内管理上の区分と集計によります。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の資産は、前連結会計年度末に比べ988億83百万円減少し、7,610億3百万円となりました。主な増減は、受取手形及び売掛金の減少1,150億34百万円、現金及び預金の減少315億57百万円、投資有価証券の増加240億84百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,124億76百万円減少し、4,312億62百万円となりました。主な増減は、支払手形及び買掛金の減少971億50百万円、賞与引当金の減少171億70百万円、短期借入金の増加102億97百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ135億93百万円増加し、3,297億40百万円となりました。主な増減は、その他有価証券評価差額金の増加198億99百万円、非支配株主持分の増加48億36百万円、利益剰余金の減少90億31百万円であります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は1,325億6百万円となり、前年同期より75億42百万円の増加(前連結会計年度末より307億93百万円の減少)となりました。

## ＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益(32億6百万円)の計上、賞与引当金の減少(△172億41百万円)、売上債権の減少(1,155億1百万円)、仕入債務の減少(△974億11百万円)、法人税等の支払(△139億72百万円)等の結果、212億17百万円の支出(前年同期は188億42百万円の支出)となりました。

## ＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

投資活動によるキャッシュ・フローは、子会社株式及び出資金の取得による支出(△61億45百万円)、連結範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の取得による支出(△45億45百万円)、有形固定資産の取得による支出(△15億9百万円)、無形固定資産の取得による支出(△30億69百万円)等があったため、125億4百万円の支出(前年同期は42億42百万円の収入)となりました。

## ＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増減(100億14百万円)、配当金の支払額(△55億93百万円)等があったため、38億34百万円の収入(前年同期は120億55百万円の支出)となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

2021年3月期の連結業績予想については、以下の通りといたします。

(単位：百万円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期 予想	前年同期比	
			増減額	(%)
売上高	1,466,249	1,247,000	△219,249	△15.0%
営業利益	55,131	24,000	△31,131	△56.5%
経常利益	58,100	27,000	△31,100	△53.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	44,893	13,000	△31,893	△71.0%
1株当たり配当金	30.0円	30.0円	—	—

※中間配当を含む年間配当金予定

## (通期業績予想について)

当期につきましてはコロナ禍の影響を強く受けており、その収束時期や経済／広告市場の回復の道筋が非常に不透明であったため、通期の業績を合理的に算定することが難しいと判断し、これまで通期業績予想および配当金予想の開示を差し控えてまいりました。現時点においても不透明な状況は続いておりますが、上期決算も確定し、下期について一定の前提をおいて損益項目を見積もることにより業績予想を算出することが可能と判断いたしましたので公表することといたします。

通期業績予想にあたり、下期は景気や広告市場の緩やかな回復が継続し、いわゆる第3波などにより再び著しい経済停滞がないことを前提といたします。

そのうえで、下期のトップラインについては、連結範囲異動影響を除き市場の伸びを若干上回る前年同期比90%程度と想定し、売上高は通期で1兆2,470億円（前年同期比15.0%減少）を見込んでいます。

また、販売費及び一般管理費については費用削減策を継続することで、下期も前年同期比5%の削減（連結範囲異動影響を除く）を織り込んでいます。

これらの結果、通期の営業利益は240億円（同56.5%減少）、経常利益は270億円（同53.5%減少）と予想いたします。また、現時点では特段の特別利益や特別損失の発生は織り込まず、親会社株主に帰属する当期純利益の予想は130億円（同71.0%減少）といたします。

なお、状況の変化により作成の前提や諸条件に変化がある場合には、あらためて業績予想の変更を検討し、必要があれば公表することといたします。

(注) 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## (配当金予想について)

当社は、安定かつ継続して配当を実施することを基本としながら、資金需要の状況、業績の動向及び内部留保の充実等を総合的に勘案の上配当金額を決定することとしております。

当期の中間配当につきましては、安定配当の観点から1株当たり15円といたします。

また、期末の配当金予想を同じく1株当たり15円、年間合計で前年同額の1株当たり30円といたします。

(4) 中期経営計画の数値目標について

当社グループは、2024年3月期を最終年度とする中期経営計画を策定し、2020年3月期より各種戦略を推進してまいりました。

同計画で掲げた戦略の基礎となる「オールデジタル化の進行」は、コロナ禍の影響により、さらに加速すると見ており、この変化に柔軟かつスピーディーに対応していくことに変わりはありません。

一方、足元の経済や広告市場は、コロナ禍により甚大なダメージを受けており、今後の景気や広告市場の回復の道筋については、依然として不透明な状況が継続しております。そのような状況を踏まえると、同計画の数値目標設定の前提としていた経済／広告市場の見方に大きな変動が生じていると言わざるを得ず、掲げた数値目標を維持することは適切ではないと判断し、取り下げることといたします。

新たな数値目標につきましては、中期的な市場の見通しが合理的に算定可能となったタイミングで検討を行い、適宜、公表させていただきます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	166,576	135,019
受取手形及び売掛金	357,101	242,067
有価証券	22,830	32,530
金銭債権信託受益権	4,979	2,489
たな卸資産	13,673	18,570
短期貸付金	609	548
その他	29,903	30,521
貸倒引当金	△594	△549
流動資産合計	595,080	461,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,469	34,390
減価償却累計額	△15,213	△16,099
建物及び構築物（純額）	18,255	18,291
土地	9,775	9,775
その他	16,667	16,836
減価償却累計額	△10,568	△11,266
その他（純額）	6,098	5,570
有形固定資産合計	34,129	33,637
無形固定資産		
ソフトウェア	11,801	12,579
のれん	27,905	38,052
その他	12,676	13,411
無形固定資産合計	52,383	64,043
投資その他の資産		
投資有価証券	137,260	161,345
長期貸付金	826	812
退職給付に係る資産	8,665	9,022
繰延税金資産	6,685	5,803
その他	26,928	27,146
貸倒引当金	△2,073	△2,004
投資その他の資産合計	178,294	202,125
固定資産合計	264,807	299,806
資産合計	859,887	761,003



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	292,309	195,159
短期借入金	3,978	14,276
1年内返済予定の長期借入金	320	1,252
未払費用	15,761	11,881
未払法人税等	12,973	5,612
賞与引当金	28,478	11,307
役員賞与引当金	507	266
債務保証損失引当金	50	50
事業整理損失引当金	—	246
その他	41,342	34,300
流動負債合計	395,721	274,352
固定負債		
長期借入金	106,225	108,236
繰延税金負債	12,169	21,837
役員退職慰労引当金	436	465
退職給付に係る負債	18,240	17,935
事業整理損失引当金	246	—
その他	10,699	8,435
固定負債合計	148,017	156,910
負債合計	543,739	431,262
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,491	10,648
資本剰余金	324	34
利益剰余金	261,698	252,666
自己株式	△11,372	△11,372
株主資本合計	261,142	251,976
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,900	53,799
繰延ヘッジ損益	13	—
為替換算調整勘定	△3,245	△5,555
退職給付に係る調整累計額	△2,607	△2,270
その他の包括利益累計額合計	28,060	45,973
新株予約権	218	227
非支配株主持分	26,726	31,562
純資産合計	316,147	329,740
負債純資産合計	859,887	761,003

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	682,827	534,065
売上原価	528,803	404,370
売上総利益	154,023	129,695
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	58,904	60,530
退職給付費用	2,437	2,716
賞与引当金繰入額	11,766	9,491
役員退職慰労引当金繰入額	45	147
のれん償却額	4,363	3,985
貸倒引当金繰入額	△146	31
その他	56,411	50,991
販売費及び一般管理費合計	133,781	127,894
営業利益	20,241	1,800
営業外収益		
受取利息	184	153
受取配当金	1,373	1,670
持分法による投資利益	3	129
投資事業組合運用益	7	—
その他	378	586
営業外収益合計	1,948	2,540
営業外費用		
支払利息	260	223
為替差損	183	105
投資事業組合運用損	—	32
その他	138	266
営業外費用合計	582	628
経常利益	21,607	3,712
特別利益		
投資有価証券売却益	14,642	105
その他	40	44
特別利益合計	14,682	149
特別損失		
減損損失	109	116
投資有価証券評価損	324	72
事務所移転費用	395	64
特別退職金	170	90
新型コロナウイルス感染症による損失	—	132
その他	164	178
特別損失合計	1,164	655
税金等調整前四半期純利益	35,125	3,206
法人税、住民税及び事業税	8,368	4,177
法人税等調整額	5,761	691
法人税等合計	14,129	4,868
四半期純利益又は四半期純損失(△)	20,996	△1,662
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,233	1,770
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	19,763	△3,433

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	20,996	△1,662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,579	23,474
繰延ヘッジ損益	—	△29
為替換算調整勘定	△1,174	△2,356
退職給付に係る調整額	54	336
持分法適用会社に対する持分相当額	△48	△43
その他の包括利益合計	△20,748	21,381
四半期包括利益	247	19,718
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,243	14,479
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,995	5,238

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	35,125	3,206
減価償却費	3,512	3,818
減損損失	109	116
のれん償却額	4,363	3,985
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,500	△17,241
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△642	△240
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	370	△255
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△44	29
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△203	△97
受取利息及び受取配当金	△1,557	△1,824
支払利息	260	223
為替差損益(△は益)	132	212
持分法による投資損益(△は益)	△3	△129
投資有価証券売却損益(△は益)	△14,588	△105
投資有価証券評価損益(△は益)	324	72
売上債権の増減額(△は増加)	55,522	115,501
たな卸資産の増減額(△は増加)	△869	△4,794
仕入債務の増減額(△は減少)	△55,329	△97,411
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△630	54
その他	△15,416	△14,819
小計	△6,067	△9,699
利息及び配当金の受取額	1,809	1,794
利息の支払額	△272	△236
助成金等の受取額	39	897
法人税等の支払額	△14,351	△13,972
営業活動によるキャッシュ・フロー	△18,842	△21,217

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,094	△263
定期預金の払戻による収入	2,056	1,027
有形固定資産の取得による支出	△2,865	△1,509
有形固定資産の売却による収入	6	21
無形固定資産の取得による支出	△2,849	△3,069
投資有価証券の取得による支出	△2,009	△837
投資有価証券の売却による収入	16,736	563
出資金の払込による支出	△141	△526
出資金の回収による収入	—	81
連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の取得による支出	△1,034	△4,545
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	355	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△309	—
子会社株式及び出資金の取得による支出	△4,200	△6,145
敷金の差入による支出	△1,102	△262
敷金の回収による収入	96	168
短期貸付金の増減額(△は増加)	42	44
長期貸付けによる支出	△9	△4
長期貸付金の回収による収入	20	11
金銭債権信託受益権の増減額(△は増加)	387	2,507
その他	156	232
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,242	△12,504
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	△3,437	10,014
長期借入れによる収入	19	1,750
長期借入金の返済による支出	△1,143	△937
社債の発行による収入	250	—
社債の償還による支出	△23	△228
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△174	△187
自己株式の取得による支出	△0	△0
子会社の自己株式の取得による支出	△992	△0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△48	△651
配当金の支払額	△5,221	△5,593
非支配株主への配当金の支払額	△1,289	△333
非支配株主からの払込みによる収入	6	—
その他	—	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,055	3,834
現金及び現金同等物に係る換算差額	△534	△905
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△27,190	△30,793
現金及び現金同等物の期首残高	152,154	163,299
現金及び現金同等物の四半期末残高	124,964	132,506

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間において、当社及び当社の連結子会社は、新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、デジタルメディア等各種媒体における広告業務の取り扱い、及び広告表現に関する企画、制作並びにマーケティング、PR等のサービスの提供を主たる業務としており、事業を集約し単一セグメントとしているため記載を省略しております。

&lt;参考情報&gt;

I. 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)における地域別の業績及び海外売上高の状況は、以下のとおりです。

i. 地域別の業績

(単位：百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	611,719	71,107	682,827	—	682,827
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,946	2,452	4,399	(4,399)	—
計	613,666	73,560	687,226	(4,399)	682,827
売上総利益	123,206	32,115	155,322	(1,299)	154,023
営業利益又は営業損失(△)	29,150	△1,669	27,480	(7,238)	20,241

ii. 海外売上高

(1) 海外売上高(百万円)	76,203
(2) 連結売上高(百万円)	682,827
(3) 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	11.2

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、カナダ、ドイツ、イギリス、フランス、オランダ、トルコ、ロシア、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、フィリピン、インド、オーストラリア

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)における地域別の業績及び海外売上高の状況は、以下のとおりです。

i. 地域別の業績

(単位：百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	467,553	66,512	534,065	—	534,065
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,542	1,258	2,800	(2,800)	—
計	469,095	67,771	536,866	(2,800)	534,065
売上総利益	101,471	29,462	130,933	(1,238)	129,695
営業利益又は営業損失(△)	12,439	△3,352	9,087	(7,286)	1,800

ii. 海外売上高

(1) 海外売上高(百万円)	68,064
(2) 連結売上高(百万円)	534,065
(3) 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	12.7

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、カナダ、ドイツ、イギリス、フランス、オランダ、トルコ、ロシア、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、フィリピン、インド、オーストラリア

(重要な後発事象)

該当事項はありません。